



湘南桜友会報

第 24 号 平成 28 年 12 月 1 日発行

発行責任者 高澤 寛
 編集責任者 鐘ヶ江 善道
 事務局 藤沢市鶴沼松が岡 4-16-26
 野口 記一方

HP : <http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

～ご挨拶～

湘南桜友会会長 高澤 寛(昭和 35 年政経学部)

暑い夏が過ぎたかと思う間もなく、北風の吹く冬の到来を告げるような季節の変わり目が参りましたが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと大変喜ばしく存じます。

さてアメリカ大統領選は波乱の内に終了致しましたが、恐らく大半の方がクリントンの勝利を予想されていたのではないのでしょうか？私はアメリカの大衆の底力を見せつけた一幕であったと大変感じ入っております。矢張りクリントンにとっては、例のメール問題の再調査が響きました。選挙終盤には中止になりましたが、いかにも権力のなせる業のような印象を与えた感は否めません。トランプは、政治には素人ながら大衆を引き付ける魅力に溢れております。期待感と新しさを、上手くアピールしました。それには少し齢をとってはおりますが、既成の政治家よりは、何かやってくれるという印象を持たせたと思います。決まったからには日米の行く先を見守って参りましょう。

去る 11 月 12 日、恒例の全国支部長会が目白の百周年記念会館で開催されました。内藤院長、東園桜友会長、井上大学長、石澤女子大学長をはじめ学校法人、桜友会の主な方々の出席のもと全国支部長や代理世話役、そして海外支部の方も一部出席されておりました。内藤院長は、「勢いのある学習院を目指す」という目標に少しずつ近づいている実感を、感じておられるようです。それは、井上学長のお話の中でも、現在は首都圏型になっている大学を全国型にしたい、その為には入試改革 30 年度に、2 回入試を実施する、教育のグローバル化を図る、クオリティを向上させる、などの努力を重ねる事ですと述べられております。また来年の受験者も今年同様に増加するようで、男子高等科校舎でも入試をされます。それはオープンキャンパスの来訪者、予備校からのデータ等で予想できるようです。更に、優秀な新入生に対し、10 名を限度に 100 万円の助成金を付

与するアイデアもあるようです。地方からの学生用には、2 棟の学生寮を借り上げ方式で用意することです。非常に積極的に取り組んでおられる様子が伺えました。女子大学の方も来年は受験生の伸びは充分期待できるようです。また新たな国際化戦略として、14ヶ国の大学と提携をされ、ある大学とはダブルディグリーも可能になるようです。今述べましたのは、当日の一部ですから、新たな芽が期待出来る目白に成る気すらしてまいります。我々も O B として出来る限りの支援をして参ろうではありませんか。皆様のご協力を更にお願ひ申し上げます。

最後に今年も大いなるご協力ご支援賜りましたこと、深く感謝申し上げます。来る新たな年も何卒宜しくお願ひ申し上げますと共に会員皆様方にとりましても良い年でありますようご祈念申し上げます。

～故浦田憲一 役員(昭和 37 年大学政経学部)を偲ぶ～

竹内猛(昭和 33 年大学政経学部)

浦田さんは、誠実・温厚・親切そして忍耐強く努力の人でもありました。卒業後も、本会・昭和寮会・経済学部会・ゼミ O B 会などの役を引き受けられた上、本会代表として社団法人化された桜友会社員としても活動して頂きました。穏やかに物事を取り纏めることが上手な人で、有難く感謝致しております。



よく一緒に御酒を嗜みながら、世間話などしましたが、浦田さんにぴったりの歌だなど思っている音が聞こえると、彼の顔をじっと見てしまったものでした。それは阿久悠氏の作詞です。

一日二杯の酒を飲み さかなは特にこだわらず
 マイクがきたなら 微笑んで ^{おはこ}十八番を一つ 歌う
 だけ」妻には涙を見せないで 子供には愚痴をきかせずに
 男の嘆きは ほろ酔いで 酒場の隅に置いて行く」無器用だけど しらけずに 純粹だけど

野暮じゃなく 上手なお酒を飲みながら 一年一度 酔っぱらう」昔の友には やさしくて 変わらぬ友と信じ込み あれこれ仕事もあるくせに 自分^{あなた}のことは後にする」目立たぬように はしゃがぬように 似合わぬことは無理をせず 人の心を見つめ続ける 貴殿のような男になりたい」(棒線部分は私の願望により補作)

数年前、浦田さんがICUで見た夢の話。「私が三途の川を渡ろうとした時『憲一！渡っちゃ駄目だ〜！来るぢやねえぞ！』と四国のお爺さんが叫ぶ声が聞こえ、川岸に踏み止まったので、今日の私があるのです。授けられた余命は大切にしますよ。」その時から彼は、更に前向きに生きて来たと思います。

もっともっと長生きして欲しかったけれども、地引網の日の別れ方は、如何にも浦田さんらしい身の引き方だと思い、今はやっぱり人生を全うした男の一人だと信じています。

～第四回新春落語会～

湘南桜友会主催「新春落語会」も今回ではや四回目を迎えることになりました。

毎回、満員のお客様で会場は笑いにつつまれ、新

春落語会を聴かないと春が来ないと言われるまで湘南の地に定着してきました。新春は笑いによって一年の幸福が訪れる。これこそ笑門来福です。出演者は若手実

第四回 湘南新春落語会

2017(平成29)年 13:30 開場
2月12日(日) 14:00 開演
終演予定16:00
全席自由1,800円
当日券はありません
未就学児童の方はご注意ください

藤沢市民会館 第一展示集会ホール

古今亭文菊 前座一名出演
林家はな平 特選！二人会

主催：学習院同窓会 湘南桜友会
後援：藤沢市
《お問合せ》落語会事務局 上井 和子
TEL/FAX 0467-87-6347

2001(平成13)年 学習院大学文学部卒業
2002(平成14)年 古今亭團子入門
2009(平成21)年 朝日新聞大賞受賞
2010(平成22)年 落語家として初のNHK出演
2011(平成23)年 浅草花やしき新人賞受賞
2012(平成24)年 落語家として初のNHK出演
2013(平成25)年 落語家として初のNHK出演
2014(平成26)年 落語家として初のNHK出演
2015(平成27)年 落語家として初のNHK出演
2016(平成28)年 落語家として初のNHK出演



力者「古今亭文菊」師匠を始め成長著しい二つ目「林家はな平」そして落研出身の前座「柳家小竹」の豪華メンバーによる素晴らしい話芸でお愉しみてください。

レッツゴー！藤沢市民会館「新春落語会」皆様お誘い合わせのご来場をお待ち申し上げます。

記

日時：平成29年2月12日(日)開演14時
会場：藤沢市民会館内第一展示集会ホール
木戸銭：お一人1,800円(全席自由)

～会員の紹介～

内藤政忠(昭和41年法学部)

昭和25年4月1日に学習院初等科の門をくぐって66年が経過。以来大学を卒業するまで一貫して学習院で育ちました。そして当時の院長安倍能成様から「正直たれ。嘘をつくな」と教えられました。今でも心に深く残っています。



私は、中等科から大学までサッカー部に所属し、10年間目白のグラウンドで走り回っていました。とても厳しい体育会でした。お蔭で今でも元気になっています。

桜友会との繋がりは、57歳のころから評議員として組織部会4年、そして役員推薦委員を6年経験しました。そのころに、高澤会長に優しくご指導をいただきました。

少しのブランクがあって、今年1月に行われた湘南新春落語会に参加させていただいたときから、高澤会長や北村様の推薦をいただき、甘い審査のもとで入会を許可していただいた次第でございます。

私の趣味としては、作曲を手掛けております。ご当地ソング、社歌、演歌、などで、いろいろな方から作曲を頼まれています。以前戦争に行かれ、戦友を失ったサイパンでの思い出の作曲を頼まれ、トランペットを入れた軍歌なども作り、喜ばれたこともありました。その他いくつかありますが、退屈になるので止めます。

湘南桜友会は、入会して僅かですが、上下分け隔てなく、気楽にお話しをしていただけるので、とても親しみやすい楽しい会だと感じました。そしていろいろなサークル活動を行っておられ、私も時間の許す範囲で参加させていただきますので、73歳になります内藤をどうぞよろしく願い致します。

～会員の紹介～

田口雅美(昭和59年大学院自然科学)

私は昭和30年9月に唯一“鯉のぼり”の有名な埼玉県加須市生まれで、今年61歳です。高校時代まで中途半端な田舎と言われる地元加須で暮らし、大学から憧れの東京通いになりました。学習院は正直、第一希望ではなかったのですが、高校時代の恩師からレベルの高い教授陣に加え、良い環境なので是非とアドバイスされたものの、半信半疑で入学しました。しかし、その言葉通り理学部3年時、飯島教授の物理化学の授業を受け、その解りやすさ(難しい言葉を一切使わず、高度な内容が明快)と研究内容に驚愕し、卒業研究室には迷わず同研究室を選び、大学院も含め9年間学習院にはお世話になりました。



大学院修了後はこれまた憧れの地・茅ヶ崎にある外資系ベンチャー企業に就職し、運良く大学での専門に近い仕事に従事し、6年間の海外赴任も経験させて頂き、還暦を迎えたところで退社しました。

30年間の仕事は充実し、絵に描いたような燃え尽き症候群を懸念しましたが、今は残ったエネルギーを全て体作りに費やしております。たまたま自宅前にスポーツクラブがあり週に6日、夫婦で競い合っているゴルフ、テニス(ゴルフは五分五分、テニスは妻に殆ど勝てません)、自転車などのアクティビティが一日でも長く続けられるよう励んでいます。

9年間の学習院生活は殆ど理学部関係の取り巻きのみで、他学部の方々と知り合うチャンスも皆無だったため、湘南桜友会に入会し様々な方々と出会えることをとても楽しみに感じておりますので、長いお付き合いをよろしくお祈りいたします。

[28年度前期事業活動・サークル活動報告]

～地引網大会～

毎年大好評の地引網大会は、7月30日(土)に辻堂海岸「五ろ引き網」にて開催されました。当日は快晴で絶好の地引網日和に恵まれ、会員、ご家族、お子様、お友達を含め過去最高となる100名のご参加をいただきました。

子供たち30名は宝探しやスイカ割りを楽しみ、全員で引いた網はここ数年の中では豊漁で、はねる鰯やホウボウなどに歓声が上がりました。心地良い海風の中でいただく冷えたビールとてんぷら、釜揚げ



げしらすに舌鼓を打ちながら、久しぶりに会う方々と親交を温めたり、お孫様やお子様方にぎやかに過ごされるテーブルがあったりと、和気藹々とした夏休み冒頭の楽しい一日となりました。

～第20回SUC親睦交流会～

第20回SUC(湘南ユニバーシティクラブ)親睦



交流会は10月2日(日)湘南クリスタルホテルで立教大学・湘南立教会の幹事校で行われ114名の参加がありました。

当会からは竹内名誉会長をはじめ8名の参加でした。

湘南桜友会の幹事校が第13回の開催でしたから、もう7年経ったこととなります。「半径5メートルの日常を歌う音楽家」当会会員の秦万里子さんの演奏で盛り上がった思い出があります。次回21回は早稲田大学・藤沢稲門会の幹事校で行われる予定です。

～秋の「ウォーキングの会」～

秋晴れの10月19日午前9時、ナスラック鎌倉工場・大船植物園・龍宝寺・玉縄ふるさと館・大船観音寺を目指す

17名の会員が、大船駅に集合しました。目的地が多い今日のウォーキングで



すが、それぞれ 20 分程のインターバルで辿り着けるポイントです。

龍宝寺以外は、馴染みのある個所かと思いますが、この寺院は、2 代目玉縄城主・北条綱成が開基したお寺です。訪問する機会の少ない寺院ですが、隠れた名所の一つかと思いますが、穏やかな初秋の中、堂々とした本堂を参拝しました。

その後、大船観音への短い急登を制覇し馴染み深い観音様を拝観して、無事本日の日程を終えました。

～湘南を巡るゴルフ大会～

10 月 28 日、今年で 11 回目となる湘南桜友会ゴルフ大会を、初めての会場、レイクウッドゴルフクラ



ブで開催いたしました。

今年も湘南桜友会に加えて鎌倉

桜友会、昭和寮会の方々の参加もいただき 5 組 20 人（うち女性 5 名）で、上は 30 年卒の方から下は 62 年卒の方まで、あいにくの小雨の中でしたが、和気藹々とプレーいたしました。次回も同じ時期に開催する予定ですのでより多くの方々の参加をお待ちしています。

～バス旅行～

11 月 22 日、第 7 回のバス旅行が開催され、現在東京で最も話題性のある、皇居・国立西洋美術館・築地を見学いたしました。



出発時の雨模様が高速道に乗る時分にはご参加の晴れ女、晴れ男の威力で青空に変わり、コートいらずの快晴に恵まれました。高澤会長以下 25 名が参加、ル・コルビュジェ設計の国立西洋美術館をメインに観賞し、築地場外市場で食事、皇居参観と有意義で楽しい一時を過ごしました。

～囲碁のご案内～

毎週日曜日午後 1 時すぎから 5 時ごろまで。

藤沢駅南口の「囲碁サロン湘南」(0466-50-5234)で囲碁会を実施しています。費用は碁会所に支払う七百元のみ。

現在、会員は四人。メールでメンバー同士、都合を確認しあい二人以上参加なら実施しています。

棋力は問いません。まったくの初心者から有段者まで。どなたでもお気軽にご参加ください。初心のかたには教材も用意しております。会員がお教えします。

詳しくは深江、鐘ヶ江までお問合せください。

[平成 28・29 年度事業計画・サークル活動予定]

<平成 28 年>

12 月 1 日(木) 「第 24 号会報発行」

12 月 10 日(土) 「クリスマス・年忘れ懇親会」
会場:クリスタルホテル湘南

<平成 29 年>

1 月 22 日(日) 「湘南藤沢市民マラソン」ボランティア参加

2 月 12 日(日) 「第 4 回湘南新春落語会」

会場:藤沢市民会館

2 月中旬 鎌倉東慶寺観梅・座禅体験・俳句
3 月下旬 [予定]春季ウォーキングの会

5 月 21 日(土) 第 14 回湘南桜友会総会・懇親会
会場:藤沢商工会館ミナパーク

[事務局便り]

～新入会員報告～

氏名	卒年・学部	地域
渡辺 百合	昭和 45 年 文学部	藤沢市

1 名の方の入会があり、28 年度の名簿に登録致します。よろしくお願ひ致します。

～訃報～

(事務局へご連絡頂いた方を掲載)

田中 翠(昭和 34 年短大家庭生活科) 3 月 20 日

原 喜彦(昭和 32 年大学政経) 7 月 24 日

浦田 憲一(昭和 37 年大学政経) 8 月 17 日

謹んでお悔やみ申し上げます。

湘南桜友会のホームページをご覧ください!

<http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

学習院桜友会 HP へもリンクしています。又皆様の活動状況、情報等の投稿をお待ちしています。事務局野口 ryunorinogu@gmail.com 宛先まで。